

オーティーエスの プリント事業に密着

オーティーエスではファッション業界が行うモノ作りをより自由に行ってもらいたいという思いから、2022年10月にテキスタイルプリント業界に参入し、プリント事業“O-Perspective”を開始しました。当初は課題なども多くありましたが、2年経過した現在ではよりレベルの高いサービスを提供することができています。その中で5月・6月の2ヶ月間は受注が多く繁忙しており、広報担当白井が応援と合わせ、プリント事業を行っている埼玉県の和光センターへ突撃取材に行ってきました！

《O-Perspectiveの強み》

オーティーエスではアパレル企業から繊維企業、国内コレクションブランドまで幅広いお客様にご注文をいただいています。和光センターメンバーや営業担当から聞いたことや、実際に2ヶ月間を通して自分自身が感じた強み、どのようなサービスがお客様に選ばれているのか、そしてオーダーの流れを合わせてご紹介いたします。



小ロットから注文可能・生地手配代行や紹介制度

注文ロット数の制限を少なく設けていることで少量の生産から開始することができます。また、お客様で生地の手配などが行えない場合でも、生地の発注代行やコンバーターさんのご紹介をするなどのサポートも可能です。

都内近郊の立地とスピード感

立地のよさと最先端の前処理一体型インクジェットの特長によりプリント→納品に時間を要することなく、短納期を実現することが可能になっています。また、作業者のスピード感や物流のノウハウを活かしたプリントスケジュール組みや効率化によって、高品質を保ちながらお客様への最短納期を心がけています。

インクと対応生地の豊富さ

2ヶ月間でよく耳にしましたが『生地は生もの』という言葉があり、同じ生地であってもその日その時で調整をしながらプリント加工を行う必要があります。調整とともに重要となるのが生地に適したインクの選定です。下左図の通り、オーティーエスで使用している【サステナブル顔料インク】では、生地の素材混率を選ばずプリントを行える利点があり、従来の弱点であった硬さや堅牢度を克服し、様々な生地に対して風合いを残しながらプリントすることが可能です。

生地種類 インク種類	セルロース繊維 (綿・麻・レーヨン)	タンパク繊維 (絹・羊毛)	ポリエステル	ナイロン
顔料	○	○	○	○
酸性染料	×	○	×	○
反応染料	○	△	×	×
分散染料	×	×	○	△

オーダーの流れ

Step.1

- ・プリント情報
- ・プリントデータのご提供
- ・予算感

◎プリント情報をいただき、弊社スケジュールをご提案いたします

■データをいただければ即日からはプリント可能です
■生地幅は最大180cmまで可能となっています

Step.2

- ・サンプルプリント
- ・色、風合いの確認
- ・最終確認

◎サンプルプリントで色や風合いの確認をしていただきます

■オリジナル生地やどんな生地にもプリント可能です（撥水加工などの生地は色乗りが悪い場合がございます）
■どんな些細な事でも気になったことはご連絡ください！<担当：小川070-3193-3346>

Step.3

- ・プリント加工
- ・発送

◎最短3日でプリント・発送が可能です ※受注状況によって変動いたします

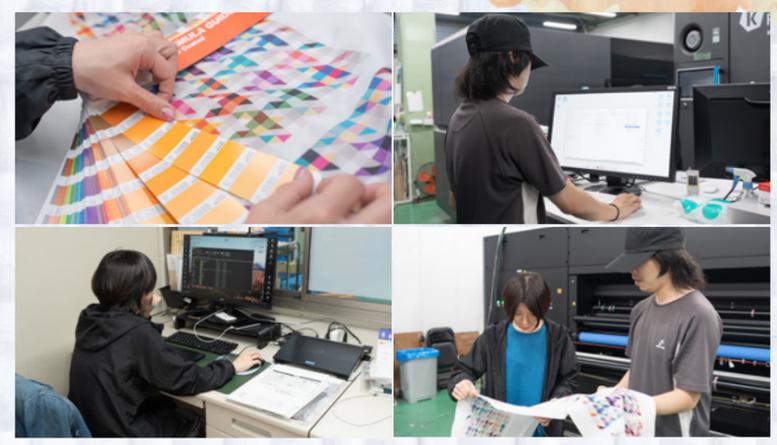
広報担当白井の
突撃体験レポート!!
The Open TalkS
2024.08

和光センター2ヶ月体験記

①朝イチのプリンターメンテナンスが その日の作業を左右する！ ～プリンターと全集中で向き合う～

質のよいプリントを行うために必要なこと、それは【日々のメンテナンス】。特に重要なのがプリントヘッドのメンテナンスクリーニングです。この作業を疎かにするとプリント時にカスレや色抜けなどが起き、作業時間や生地のロスに繋がってしまいます。『この作業が品質の良さに繋がっていると思う気持ちでやるのが大事だよ』と教えてもらいました。

Point! 出来るだけ丁寧に拭き、汚れを落とせるかどうかが高品質プリンターの性能を引き上げることに繋がるのだと実感しました!!



②プリント事業の神髄！？ DTP*オペレーターの作業とはいかに！ ～プリント作業は色調整なくして始まらない～

DTP オペレーターの色調整作業といっても作業内容は様々です。お客様が判断するためのサンプルプリントから風合いを決定する処理剤や柔軟剤の調整など多岐に渡ります。私も実際に挑戦しましたが、お客様からの色見本に合わせていく色調整作業は想像をはるかに超える難しさでした。

Point! 目標の色に合わせていくために必要な配色の知識、データ編集方法の多くのスキルが必要であり、オーティーエスの新たな専門職です!!

③プリンター操作と生地の扱いのプロ集団！ ～高品質なプリントはどんな生地でも実現可能～

オーティーエスでは前述の通り、様々な生地にプリントすることが出来ます。それを可能にするのは生地を適切に扱うスキルがあってこそ。準備作業ひとつとっても生地の特性を理解して行う必要があります。伸縮性のある生地・厚手の生地・特殊な加工が施されている生地など対応は様々です。

Point! ひとつひとつに技があり、その積み重ねでお客様に信頼していただけるプリントができていると感じました!!



～2ヶ月間を通して～
今回の体験で感じたことは、物流サービスとの大きな違いです。物流は完成された商品を扱う作業に対し、プリント業務はモノ作りの作業だということです。新たに始めた事業は物流会社でありながら、【一からモノ作りをしている】のだと肌で感じる事が出来ました。今後はモノ作りから物流までの全てをオーティーエスで完結できることも想像できてしまうと感じました！